

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2012-141947

(P2012-141947A)

(43) 公開日 平成24年7月26日(2012.7.26)

(51) Int.Cl.

G06F 3/048 (2006.01)

F I

G06F 3/048 620

テーマコード (参考)

5E501

審査請求 未請求 請求項の数 18 O L (全 11 頁)

(21) 出願番号 特願2011-145569 (P2011-145569)
 (22) 出願日 平成23年6月30日 (2011. 6. 30)
 (31) 優先権主張番号 10-2010-0137712
 (32) 優先日 平成22年12月29日 (2010. 12. 29)
 (33) 優先権主張国 韓国 (KR)

(71) 出願人 390019839
 三星電子株式会社
 Samsung Electronics
 Co., Ltd.
 大韓民国京畿道水原市靈通区三星路129
 129, Samsung-ro, Yeon
 g t o n g - g u , S u w o n - s i , G
 y e o n g g i - d o , R e p u b l i c
 o f K o r e a

(74) 代理人 110000051
 特許業務法人共生国際特許事務所

(72) 発明者 李 周 泓
 大韓民国, インチョン, ゲヤン-グ, イム
 ハク-ドン165, ウォンイル ビラ, #
 6-B01

最終頁に続く

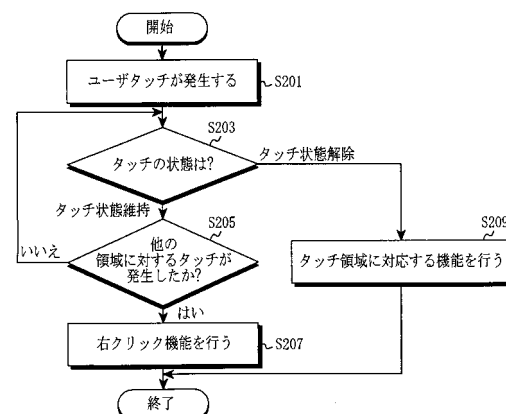
(54) 【発明の名称】 タッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供方法及び装置

(57) 【要約】

【課題】タッチスクリーン端末機において、マウス右クリック機能（マウスの右クリック機能に相当する機能）の提供方法及び装置を提供する。

【解決手段】タッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供方法は、第1タッチの発生を感知する過程と、前記第1タッチの維持を感知する過程と、前記第1タッチが維持されている状態で第2タッチの発生を感知する過程と、複数の機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイする過程とを含む。

【選択図】 図2



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 タッチの発生を感知する過程と、
前記第 1 タッチの維持を感知する過程と、
前記第 1 タッチが維持されている状態で第 2 タッチの発生を感知する過程と、
複数の機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイする過程とを含むことを特徴とするタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供方法。

【請求項 2】

前記第 2 タッチの発生を感知した後、前記第 1 タッチが発生した位置の座標と前記第 2 タッチが発生した位置の座標とを比較する過程と、
前記の過程において位置座標を比較した結果、前記第 1 タッチの位置と前記第 2 タッチの位置とが予め設定された位置条件を満たすか否かを検査する過程とをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供方法。

【請求項 3】

前記予め設定された位置条件を満たす場合、前記複数の機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイすることを特徴とする請求項 2 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供方法。

【請求項 4】

前記位置条件は、前記第 1 タッチの位置を基準として第 2 タッチが位置する方向であることを特徴とする請求項 2 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供方法。

【請求項 5】

前記複数の機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイする過程は、
現在実行中の機能を確認する過程と、
前記現在実行中の機能に対する関係機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイする過程とを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供方法。

【請求項 6】

現在ウェブブラウザが実行中である場合、前記オプションメニューは、前へ、次へ、別の名前背景保存、背景として指定、ウォールペーパーコピー、デスクトップ項目として設定、全部選択、貼り付け、ショートカット作成、お気に入りに追加、ソースビュー、エンコード、印刷、更新、及び属性のうち、少なくとも一つの機能を含むことを特徴とする請求項 5 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供方法。

【請求項 7】

前記複数の機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイする過程は、
前記第 1 タッチが発生した位置に対応する関係機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイする過程を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供方法。

【請求項 8】

前記第 1 タッチが発生した位置が、特定アイコンがディスプレイされた領域にある場合、前記オプションメニューは、開き、ファイル送信、精密検査、切り取り、コピー、ショートカット作成、削除、リネーム、及び属性のうち、少なくとも一つの機能を含むことを特徴とする請求項 7 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供方法。

【請求項 9】

前記第 1 タッチが発生した位置が、アイコンがディスプレイされない背景領域にある場合、前記オプションメニューは、新フォルダ、アイコン整列、更新、構成表で保存、グラフィックオプション、ディスプレイモード、コピー取消、及び属性のうち、少なくとも一つの機能を含むことを特徴とする請求項 7 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス

10

20

30

40

50

右クリック機能の提供方法。

【請求項 10】

ユーザの画面タッチを感知するタッチスクリーンパネルと、
前記タッチスクリーンパネルを介して第 1 タッチの発生を感知し、前記第 1 タッチの維持を感知し、前記第 1 タッチが維持されている状態で第 2 タッチの発生を感知する制御部と

、
前記制御部の制御によって複数の機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイすることを特徴とするタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供装置。

【請求項 11】

前記制御部は、前記第 2 タッチの発生を感知した後、前記第 1 タッチが発生した位置の座標と前記第 2 タッチが発生した位置の座標とを比較し、位置座標を比較した結果、前記第 1 タッチの位置と第 2 タッチの位置とが予め設定された位置条件を満たすか否かを検査することを特徴とする請求項 10 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供装置。

10

【請求項 12】

前記制御部は、前記予め設定された位置条件を満たす場合、前記表示部を制御して前記複数の機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイすることを特徴とする請求項 11 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供装置。

【請求項 13】

前記位置条件は、前記第 1 タッチの位置を基準として第 2 タッチが位置する方向であることを特徴とする請求項 11 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供装置。

20

【請求項 14】

前記制御部は、現在実行中の機能に対する連係機能を含むオプションメニューを生成して前記表示部に提供する機能を含むことを特徴とする請求項 10 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供装置。

【請求項 15】

前記制御部は、現在ウェブブラウザが実行中である場合、前へ、次へ、別の名前で背景保存、背景として指定、ウォールペーパーコピー、デスクトップ項目として設定、全部選択、貼り付け、ショートカット作成、お気に入りに追加、ソースビュー、エンコード、印刷、更新、及び属性のうち、少なくとも一つの機能を含むオプションメニューを生成することを特徴とする請求項 14 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供装置。

30

【請求項 16】

前記制御部は、前記第 1 タッチが発生した位置に対応する連係機能を含むオプションメニューを生成して前記表示部に提供することを特徴とする請求項 10 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供装置。

【請求項 17】

前記制御部は、前記第 1 タッチが発生した位置が、特定アイコンがディスプレイされた領域にある場合、開き、ファイル送信、精密検査、切り取り、コピー、ショートカット作成、削除、リネーム、及び属性のうち、少なくとも一つの機能を含むオプションメニューを生成することを特徴とする請求項 16 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供装置。

40

【請求項 18】

前記制御部は、前記第 1 タッチが発生した位置が、アイコンがディスプレイされない背景領域にある場合、新フォルダ、アイコン整列、更新、構成表で保存、グラフィックオプション、ディスプレイモード、コピー取消、及び属性のうち、少なくとも一つの機能を含むオプションメニューを生成することを特徴とする請求項 16 に記載のタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供装置。

50

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、タッチスクリーン端末機に係り、特に前記タッチスクリーン端末機において、マウスの右クリック機能に相当する機能を提供する方法及び装置に関する。

【背景技術】

【0002】

情報化に対する重要性が強調されるにつれて、情報提供及び処理機能を有する各種端末機の使用が急速に増加している傾向にあり、このような傾向に合せて前記端末機の携帯性を向上するための研究が進められている。これにより、最近では、前記端末機から固定的な空間を占めるキーボードを除去し、画面タッチを感知してユーザから入力を受け取るタッチスクリーンパネルを備えた端末機が提供されている。

10

【0003】

特に、最近では、スマートフォン及びタブレットPCのように、従来のPCと類似の機能を有し、かつ携帯性が高い端末機が提供されている。しかしながら、従来提供されている大部分の端末機は、タッチスクリーンパネルのみを利用してユーザの入力が提供されるので、従来のマウスとキーボードとを介してユーザの入力を受け取るPCに比べて、簡単な入力だけで多様な機能を行い難いという短所がある。例えば、従来のPCでは、マウスを提供してマウス左クリックを介して選択動作を行い、マウス右クリックを介してクリックされた位置に関わった多様な機能を提供しているが、タッチスクリーンのみを備える端末機では、例えば特許文献1に示されるように、ユーザの望む機能を行うために複数回のタッチを行わなければならないという不便さがある。

20

【先行技術文献】

【特許文献】

【0004】

【特許文献1】 10-2003-0032366

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

本発明は、従来の問題点を解決するためになされたものであって、その目的は、タッチスクリーン端末機において、マウスの右クリック機能に相当する機能（以下、マウス右クリック機能という）を提供する方法及び装置を提供することにある。

30

【0006】

また、本発明の他の目的は、タッチスクリーン端末機においてマルチタッチを感知して、マウス右クリック機能を提供する方法及び装置を提供することにある。

また、本発明のさらに他の目的は、タッチスクリーン端末機において或る特定の領域（以下、所定領域という）に対するタッチが維持されている状態で他の領域に対するタッチが発生する際、マウス右クリック機能を提供する方法及び装置を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

【0007】

上記の目的を達成すべく、本発明の第1見地によれば、タッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供方法は、第1タッチの発生を感知する過程と、前記第1タッチの維持を感知する過程と、前記第1タッチが維持されている状態で第2タッチの発生を感知する過程と、複数の機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイする過程とを含むことを特徴とする。

40

【0008】

上記の目的を達成すべく、本発明の第2見地によれば、タッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能の提供装置は、ユーザの画面タッチを感知するタッチスクリーンパネルと、前記タッチスクリーンパネルを介して第1タッチの発生を感知し、前記第1タッチの維持を感知し、前記第1タッチが維持されている状態で第2タッチの発生を感知す

50

る制御部と、前記制御部の制御によって複数の機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイすることを特徴とする。

【発明の効果】

【0009】

本発明によれば、タッチスクリーン端末機において、タッチスクリーン画面の或る特定の領域に対する第1タッチの発生及び維持を順次感知し、更にその状態で同時に、他の特定の領域に対する第2タッチの発生を感知することにより、マウスの右クリック機能に相当する多様な機能を提供でき、既存PCのマウスインターフェースの長所を生かしユーザの望む機能を速く行うことができ、時間を隔てて複数回タッチを行うという不便さを解消できるという効果がある。

10

【図面の簡単な説明】

【0010】

【図1】本発明に係るタッチスクリーン端末機のブロック構成を示す図である。

【図2】本発明の実施の形態に係るタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能を実行する手順を示す図である。

【図3】本発明の他の実施の形態に係るタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能を実行する手順を示す図である。

【図4】本発明の実施の形態に係るタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能を実行する画面構成を示す図である。

【図5】本発明の実施の形態に係るタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能を実行する画面構成を示す図である。

20

【図6】本発明の実施の形態に係るタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能を実行する画面構成を示す図である。

【発明を実施するための形態】

【0011】

以下、本発明の好ましい実施の形態を、添付した図面を参照して説明する。そして、本発明を説明するに当たって、関連した公知の機能又は構成についての具体的な説明が本発明の要旨を却って不明確にする恐れがあると判断される場合には、その詳細な説明を省略する。そして、後述する用語は、本発明での機能を考慮して定義された用語であり、これは、ユーザ、操作者の意図又は慣例などによって変わりうる。従って、その定義は、本明細書全般にわたる内容に基づいて行わなければならない。

30

【0012】

以下、本発明では、タッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能を提供する方法及び装置について説明する。ここで、マウス右クリック機能は、従来提供されているPCのマウス右クリック機能のように、該当位置に対して行われうる複数の機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイして、特定機能が選択される際に、選択された機能を直ちに行うための機能を意味する。

【0013】

図1は、本発明に係るタッチスクリーン端末機のブロック構成を示している。

図1に示すように、タッチスクリーン端末機は、制御部100、表示部110及び入力部120を備えて構成され、制御部100は、ダブルタッチ制御部102を備えて構成される。

40

【0014】

制御部100は、タッチスクリーン端末機の全般的な動作を制御及び処理し、入力部120を介して画面の或る特定の領域（以下、所定領域という）に対するユーザタッチが発生したことを感知し、次に前記ユーザタッチが解除されたことを感知して前記所定領域に対応する機能を行うための制御及び処理を行う。

【0015】

特に、制御部100は、本発明によってダブルタッチ制御部102を備えることによって、ユーザのマルチタッチを感知してマウス右クリック機能を行うための機能を制御及び

50

処理する。即ち、ダブルタッチ制御部 102 は、所定領域に対する前記感知したユーザタッチが維持されていることを感知した状態で他の領域にユーザタッチの発生を感知する場合、マウス右クリック機能を行うための制御及び処理を行う。

【0016】

このとき、次のタッチが発生するまで維持されるタッチを第 1 タッチとし、第 1 タッチが維持される状態で発生する次のタッチを第 2 タッチとし、ダブルタッチ制御部 102 は、第 1 タッチと第 2 タッチの座標を比較して、第 2 タッチが第 1 タッチの右側に位置した場合に、マウス右クリック機能を行う。ここで、「タッチ維持」は、ユーザが画面に指（あるいは、ペン）を接触した後、指（あるいは、ペン）を画面から離さずに続いて接触している状態を意味する。

10

【0017】

ダブルタッチ制御部 102 は、マウス右クリック機能を行う際に、第 1 タッチが発生した所定領域に対応する機能あるいは現在遂行中の機能を確認し、該確認された機能に対する関係機能を含むオプションメニューを表示部 110 の画面にディスプレイするように制御する。

例えば、ダブルタッチ制御部 102 は、図 4 に示すように、画面において特定アイコン、例えば、図示したようにインターネットアイコン、がディスプレイされた領域に第 1 タッチ 401 が発生し、第 1 タッチが維持されている状態で他の領域に第 2 タッチ 403 が発生する際、インターネットアイコンに対して行いうる機能に例えば、「開き、ファイル送信、精密検査、切り取り、コピー、ショートカット作成、削除、リネーム、及び属性」があることを確認し、該確認された機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイするように制御する。

20

また、ダブルタッチ制御部 102 は、図 5 に示すように、画面においてアイコンがディスプレイされない背景領域に第 1 タッチ 411 が発生し、第 1 タッチ 411 が維持されている状態で他の領域に第 2 タッチ 413 が発生する際、背景領域に対して行いうる機能に例えば、「新フォルダ、アイコン整列、更新、構成表で保存、グラフィックオプション、ディスプレイモード、コピー取消、及び属性」があることを確認し、該確認された機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイするように制御する。

また、ダブルタッチ制御部 102 は、図 6 に示すように、画面にウェブブラウザが実行された状態で任意の領域に第 1 タッチ 421 が発生し、第 1 タッチ 421 が維持されている状態で他の領域に第 2 タッチ 423 が発生する際、ウェブブラウザに対して行いうる機能に例えば、「前へ、次へ、別の名前で背景保存、背景として指定、ウォールペーパーコピー、デスクトップ項目として設定、全部選択、貼り付け、ショートカット作成、お気に入りに追加、ソースビュー、エンコード、印刷、更新、及び属性」があることを確認し、該確認された機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイするように制御する。

30

【0018】

表示部 110 は、タッチスクリーン端末機の動作中に発生する各種状態情報、数字、文字及び画像をディスプレイする。特に、表示部 110 は、制御部 100 の制御によってマウス右クリックイベントが発生する際、第 1 タッチの維持されている領域に関連して行いうる複数の機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイする。

40

【0019】

入力部 120 は、少なくとも一つの機能キー及びタッチスクリーンパネルを含んでユーザが押さえるキーに対応するデータあるいはユーザによりタッチされた位置に対応するデータを制御部 100 に提供する。

特に、入力部 120 は、タッチスクリーンパネルを介して表示部 100 の画面に対するユーザ接触を感知して、タッチが発生したことを制御部 100 に知らせ、ユーザ接触状態を介してタッチが維持されているか、又はタッチが解除されるかを制御部 100 に知らせる。ここで、タッチ解除は、ユーザが画面に接触した指（あるいは、ペン）を画面から離れた状態を意味する。また、入力部 120 は、画面がタッチされた位置の座標を制御部 100 に提供する。

50

【0020】

図2は、本発明の実施の形態に係るタッチスクリーン端末機においてマウス右クリック機能を実行する手順を示している。

図2に示すように、端末は、ステップ201にてタッチスクリーン画面の或る特定の領域に対するユーザタッチが発生すると、或る一定の時間後にステップ203に進んでタッチの状態を検査する。即ち、端末は、ユーザタッチがタッチを維持しているか、又は解除した状態であるかを検査する。ここで、タッチ維持状態は、ユーザが画面に指（あるいは、ペン）を接触した後、指（あるいは、ペン）を画面から離さずに続いて接触している状態を意味し、タッチ解除状態は、ユーザが画面に接触した指（あるいは、ペン）を画面から離れた状態を意味する。

10

【0021】

もし、ユーザタッチが解除された状態である場合、端末はステップ209に進んで、従来のように、タッチが発生した位置に対応する機能を行い、本発明に係るアルゴリズムを終了する。

【0022】

反面、ユーザタッチがタッチを維持している状態である場合、端末は、ステップ205に進んで他の領域に対するタッチが発生しているか否かを検査する。

端末は、他の領域に対するタッチが発生していない場合、ステップ203に戻ってタッチの状態を再び検査する。

一方、端末は、ステップ201にて発生したタッチが維持された状態で他の領域に対するタッチが発生する際、ステップ207に進んでマウス右クリック機能を行う。

20

即ち、端末は、ステップ201にて発生したタッチの領域に対応する機能あるいは現在遂行中の機能に対応する連係機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイできる。

例えば、端末は、図4に示すように、画面においてインターネットアイコンがディスプレイされた領域に第1タッチ401が発生し、第1タッチが維持されている状態で他の領域に第2タッチ403が発生する際、「開き、ファイル送信、精密検査、切り取り、コピー、ショートカット作成、削除、リネーム、及び属性など」のような機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイできる。

また、端末は、図5に示すように、画面においてアイコンがディスプレイされない背景領域に第1タッチ411が発生し、第1タッチ411が維持されている状態で他の領域に第2タッチ413が発生する際、「新フォルダ、アイコン整列、更新、構成表で保存、グラフィックオプション、ディスプレイモード、コピー取消及び属性など」のような機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイできる。

30

また、端末は、図6に示すように、画面にウェブブラウザが実行された状態で任意の領域に第1タッチ421が発生し、第1タッチ421が維持されている状態で他の領域に第2タッチ423が発生する際、「前へ、次へ、他の名前で背景保存、背景として指定、ウォールペーパーコピー、デスクトップ項目として設定、全部選択、貼り付け、ショートカット作成、お気に入りに追加、ソースビュー、エンコード、印刷、更新、及び属性」のような機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイできる。

40

ステップ207を終了すると、端末は、本発明に係るアルゴリズムを終了する。

【0023】

図3は、本発明の他の実施の形態に係るタッチスクリーン端末機におけるマウス右クリック機能を実行する手順を示している。

図3に示すように、端末は、ステップ301にてタッチスクリーン画面に対するユーザタッチが発生すると、ある一定の時間後にステップ303に進んでタッチの状態を検査する。即ち、端末は、ユーザタッチがタッチを維持している状態であるか、又は解除した状態であるかを検査する。ここで、タッチ維持状態は、ユーザが画面に指（あるいは、ペン）を接触した後、指（あるいは、ペン）を画面から離さずに続いて接触している状態を意味し、タッチ解除状態は、ユーザが画面に接触した指（あるいは、ペン）を画面から離し

50

た状態を意味する。

【0024】

もし、ユーザタッチが解除された状態である場合、端末は、ステップ313に進んで従来のようにタッチが発生した位置に対応する機能を行い、本発明に係るアルゴリズムを終了する。

【0025】

反面、ユーザタッチがタッチを維持している状態である場合、端末は、ステップ305に進んで他の領域に対するタッチが発生しているか否かを検査する。

端末は、他の領域に対するタッチが発生していない場合、ステップ303に戻ってタッチの状態を再び検査する。

【0026】

一方、ステップ301にて発生したタッチが維持された状態で他の領域に対するタッチが発生する際、端末は、ステップ307に進んでステップ301にて発生した第1番目のタッチの座標とステップ305にて発生した第2番目のタッチの座標とを比較する。

【0027】

以後、端末は、ステップ309に進んで第2番目のタッチが第1番目のタッチの右側に位置しているか否かを検査する。

もし、第2番目のタッチが第1番目のタッチの右側に位置しない場合、端末は、本発明に係るアルゴリズムを終了する。

【0028】

反面、第2番目のタッチが第1番目のタッチの右側に位置した場合、端末は、ステップ311に進んでマウス右クリック機能を行う。即ち、端末は、ステップ301にて発生したタッチの領域に対応する機能あるいは現在遂行中の機能に対応する連係機能を含むオプションメニューを画面にディスプレイでき、オプションメニューは、ステップ207にて図4～図6を参照して述べた説明と同じ方式で構成されることができる。

以後、端末は、本発明に係るアルゴリズムを終了する。

【0029】

上述した説明では、第1タッチが維持されている状態で他の領域に第2タッチが発生する際、マウス右クリック機能を行うか、又は第1タッチが維持されている状態で第1タッチの右側に第2タッチが発生する場合、マウス右クリック機能を行う場合を説明した。

しかしながら、設計方式に応じて、マウス右クリック機能を介して提供できる複数の機能を複数のグループに分類して、第1タッチが維持されている状態で第1タッチを基準に第2タッチが発生する方向に沿って、該複数のグループのうちのいずれか一つのグループに該当する機能を含むオプションメニューを提供することも可能である。

例えば、第1タッチが維持されている状態で第1タッチの左側に第2タッチが発生する際、ユーザが予め指定した機能をオプションメニューとして提供し、第1タッチが維持されている状態で第1タッチの右側に第2タッチが発生する際、システムで予め設定された機能をオプションメニューとして提供することも可能である。

ここで、第1タッチを基準に左側に第2タッチが発生した場合にマウス右クリック機能のオプションメニューに含まれる機能と、第1タッチを基準に右側に第2タッチが発生した場合にマウス右クリック機能のオプションメニューに含まれる機能は、設計方式によって多様に変更できることはもちろんである。

【0030】

また、上述した説明では、第1タッチが発生した領域に対する連係機能を含むオプションメニューを提供したが、設計方式によって第2タッチが発生した領域に対する連係機能を含むオプションメニューを提供することも可能である。

【0031】

本発明は、タッチスクリーン端末機において所定領域に対するタッチが維持される状態で他の領域に対するタッチが発生する際、マウス右クリックが発生したときのように多様な機能を提供することによって、既存PCのインターフェース長所を生かしユーザの望む

10

20

30

40

50

機能を速く行うことができ、フルタッチによる不便さを解消できるという効果がある。

【0032】

一方、本発明の詳細な説明では、具体的な実施の形態について説明したが、本発明の範囲から逸脱しない範囲内で多様な変形が可能であることは勿論である。従って、本発明の範囲は、上述の実施の形態に限られず、特許請求の範囲だけでなく、特許請求の範囲と均等なものによって決定されなければならない。

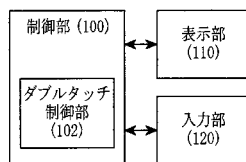
【符号の説明】

【0033】

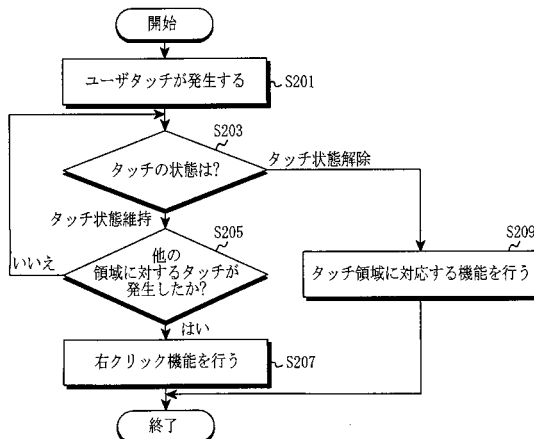
100	制御部	
102	ダブルタッチ制御部	
110	表示部	
120	入力部	
401、411、421	第1タッチ	
403、413、423	第2タッチ	

10

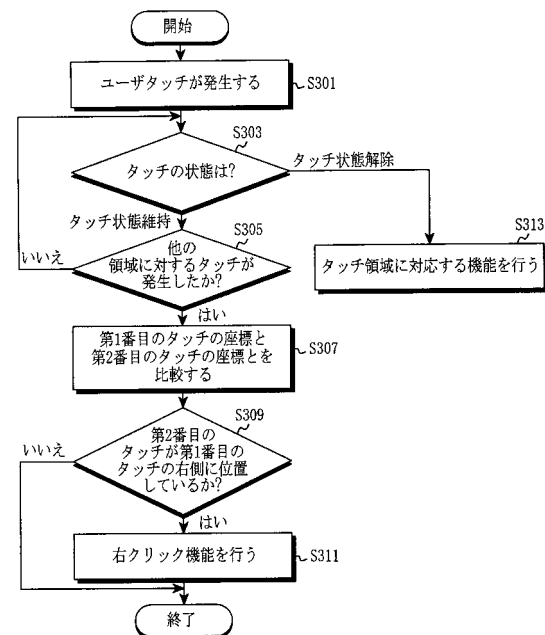
【図1】



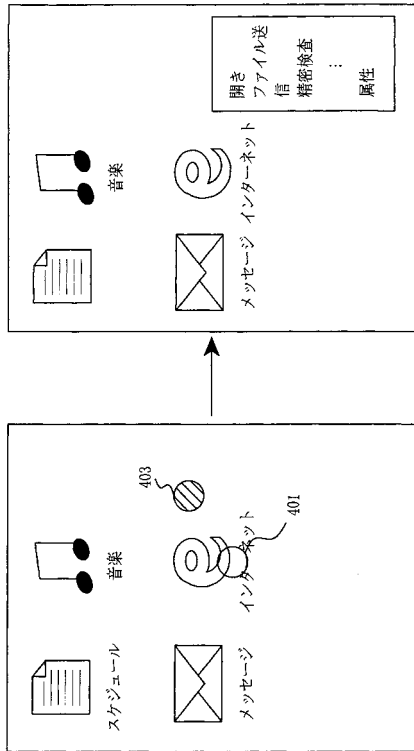
【図2】



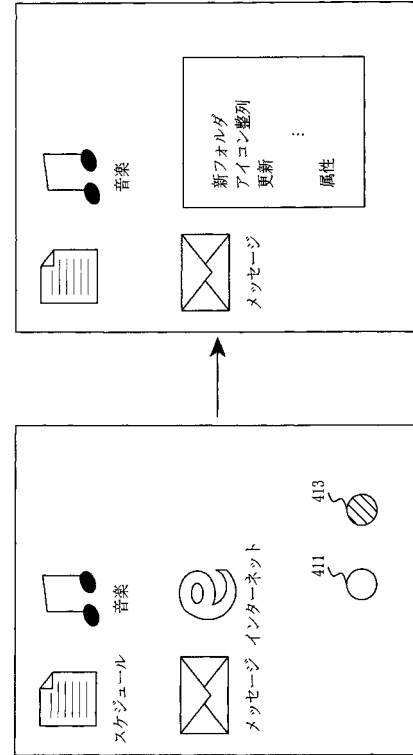
【図3】



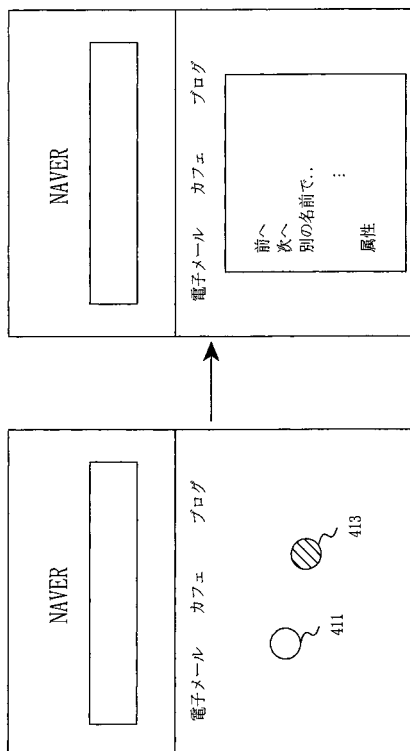
【図 4】



【図 5】



【図 6】



フロントページの続き

Fターム(参考) 5E501 AA01 BA05 CA04 CB05 FA05 FB34